

石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザの流行状況について

石川県感染症発生動向調査によるインフルエンザ患者の定点医療機関当たりの報告数が、令和6年第46週（11月11日～11月17日）で1.33人（48定点医療機関、報告全数 64人）となり、流行開始の目安である1人を超え、インフルエンザの流行シーズンに入りました。

1 今期のインフルエンザの流行状況について

・インフルエンザの定点医療機関当たりの報告数の推移（人）

区分	10/14～20 （第42週）	10/21～27 （第43週）	10/28～11/3 （第44週）	11/4～10 （第45週）	11/11～17 （第46週）
石川県	0.15	0.65	1.00	0.92	1.33
全国	0.73	0.87	1.04	1.06	-

2 今後の対応

- （1）注意喚起の通知を、11月20日付けで関係機関（市町、医療機関等）に行う。
- （2）今後の動向に基づく注意報などの発令
 - ・注意報発令：定点医療機関当たり報告数が10人以上となった場合
 - ・警報発令：定点医療機関当たり報告数が30人以上となった場合

3 インフルエンザ予防のために

- ・手洗い、咳エチケット等の基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- ・インフルエンザワクチンを希望する方は、早めの接種をお願いします。
- ・十分な睡眠やバランスの良い食生活など、健康的な生活を心がけましょう。
- ・かぜ症状のある場合、早めに最寄りの医療機関を受診しましょう。

（参 考）

○全国状況（令和6年11月8日 厚生労働省発表）

→令和6年第44週（10月28日～11月3日）時点で
全国的に流行シーズン入り

○本県における昨シーズンの流行入り、注意報、警報発令

（ 流行継続の注意喚起：令和5年第36週（ 9月 4日～ 9月10日）
注 意 報：令和5年第44週（10月30日～11月 5日）
警 報：令和5年第47週（11月20日～11月26日） ）